



処分組合ニュース

【1面】谷戸沢廃棄物処分場開設20周年記念式典を挙行
【2・3面】22ヘクタールの広大な草原で多摩環境フェスティバルが開催されました
【4面】エコセメント通信、プレゼントが当たる環境クイズ など

処分組合
組織団体

- 八王子市 昭島市 東村山市 清瀬市 西東京市
- 立川市 調布市 国分寺市 東久留米市 瑞穂町
- 武蔵野市 町田市 国立市 武蔵村山市
- 三鷹市 小金井市 福生市 多摩市
- 青梅市 小平市 狛江市 稲城市
- 府中市 日野市 東大和市 羽村市

発行：東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合

【事務局】〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL:042-385-5947 FAX:042-384-8449
ホームページ <http://www.tokyo-shobunkumiai.com> メールアドレス sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com

処分組合は組織団体からの負担金で運営されています

「処分組合」 とは…?

二ツ塚処分場・谷戸沢処分場(日の出町)を管理・運営している特別地方公共団体で、多摩地域25市1町の約390万人の可燃ごみ焼却灰や不燃ごみを、日の出町のみなさまの協力を得ながら埋立処分しています。みなさまと共にごみ問題の解決に取り組んでいます。

1万2000人の多摩地域住民が参加! 谷戸沢廃棄物処分場 開設20周年記念事業を盛大に開催。

記念式典を挙行

谷戸沢処分場の開設20周年を記念して、処分組合では処分場の歩みを後世に伝えるとともに、地元の方々への感謝を表すため、さまざまな取り組みを始めています。このたび、その記念式典が行われましたので、ご報告します。

協力をいただいている日の出町のみなさまへの厚い感謝や、20周年記念事業に向けての祝いの言葉などが述べられ、福永東京都副知事など、ご来賓の方々からも祝辞をいただきました。



去る平成16年5月15日、よく晴れた青空の下、谷戸沢廃棄物広域処分場にて「谷戸沢処分場開設20周年記念式典」が挙行されました。

式典は、処分場運営に対する功勞者の表彰と続き、さらに20周年を機会に発足した「谷戸沢環境指導員」制度に基づいて指導員を務めることになった、地元ボランティア全9名のお一人ずつに、土屋管理者から指導員委嘱状が渡されました。



左/「谷戸沢の循環型社会をアピールしたい」と福永東京都副知事。右/「地元が新時代の発信源になることを希望」と青木日の出町長。



上/テープカットの様子。左から木内処分組合議長、橋本日の出町議会議長、井上衆議院議員、土屋管理者、福永東京都副知事、青木日の出町長、島田衆議院議員、神田芳男環境保全調査委員会委員長。下/会場には多くの方が出席されました。

当日は衆議院議員の井上信治氏、萩生田光一氏、島田久氏、また地元選出の白井孝氏、林田武氏をはじめとする全11名の都議会議員、第3・第22自治会をはじめとした日の出町の住民など、多くの方々のご列席くださり、盛大な式となりました。

また、処分場の旧管理棟を改修した「谷戸沢記念館」の開館を祝って、紅白のテープをカット。そして最後は大きな白布につながったロープを引く記念碑の除幕式。処分場の沿革と地元のみなさまへの感謝の意を刻んだ「記念碑」が姿を現し、華やかな式典の最後を飾りました。

まず最初に、土屋管理者から、日頃より、ごみ処分に対して多大なご

「日の出町のみなさまに感謝しています」 多摩地域390万人を代表して「環境先進都市」をアピール

●土屋正忠管理者(武蔵野市長)の挨拶より抜粋

14年間にわたるごみの埋立を完了した谷戸沢処分場に続き、二ツ塚処分場の建設も受け入れ、運営にも多大なご尽力をいただいている日の出町のみなさまに多摩地域390万人を代表して、改めて感謝の意を表します。みなさまのご協力により、多摩地域住民は今も安心して市民生活を送ることができます。

谷戸沢処分場はこれからも綿密な維持管理を続けながら自然を復元し、全国に誇れる「内陸型埋立のモデル的な処分場」にいたします。また二ツ塚処分場の安全かつ適正な維持管理、さらにエコセメント事業の推進にも努めます。これらの適切な運営により、地元のみなさまとの信頼関係を深め、日の出町を世界に冠たる「環境先進都市」としてアピールし、ともに歩む決意です。今後ともご支援、ご指導をお願い致します。



福永東京都副知事、小池環境局長、土屋管理者、青木日の出町長、神田功第3自治会長など、15名による除幕式。

地元のみなさまへの感謝を述べる土屋管理者



記念碑には、スポーツと文化の森谷戸沢処分場の碑」と刻まれています。





22ヘクタールの広大な草原が会場に!! 多摩環境フェスティバルが 開かれました。

埋立が終了して約6年。谷戸沢処分場には草花が茂り、多様な生物が戻ってきました。その様子を多くの方々に見ていただくために、5月15日(土)に多摩環境フェスティバルが実施されました。ここでは、当日に行われた数々のイベントの様をお伝えします。



1 25市1町が、日頃からの ごみに対する取り組みを披露



各市町による展示ブースは、どこも大盛況。この日は、市民が出した雑紙を再生したトイレットペーパーや、ごみから生まれた肥料も特別に無料配付され、人気を集めていました。また、ユニークなところでは、焼却灰を砂状にしたスラゲや、パイオ技術で誕生させた優れた特性を持つ魚などを展示していたブースも! いずれも地球への優しさに満ちたアイデアばかりで、訪れた人たちはみな驚きの声をあげていました。

上/国分寺市のブースでは、市が斡旋している生ごみ処理機器「ごみけしくん」を展示。下/三鷹市は、粗大ごみで出された掘り出し物を展示販売。

2 多摩ならではの 豊かな自然を満喫

美しい自然が広がる大地を舞台に、お弁当を食べたり、乗馬をしたり...と、親子そろって、休日を楽しむ姿がこちらこちらで見られました。なかでも多くのおみなさまに喜ばれたのがスタンプラリー。会場内に設置された4つのポイントを周回しながら、池の浮き島に飛来する水鳥を観察し、葉陰にひそむ昆虫を発見したり。大人も童心にかえって、自然の息吹を満喫したひとときでした。ゴール地点では賞品として、全員にエコバッグがプレゼントされました。



上/スタンプラリーは池の周りからスタート。中ノ乗馬コーナーでは子どもたちが大はしゃぎ。下/土手にはたくさんのお花が咲き、今が最も美しい季節!

5 エコセメントに触れて、 学んで、楽しんで!

これまで埋立処分するしかなかったごみの焼却灰をリサイクルして生まれた「エコセメント」。この画期的な商品を紹介するブースでは、ミニプランターの手作り体験教室や、展示即売会が開催されました。今回のイベントで初めてエコセメントを目にした人も多く、大人気でした。



上/みなさん興味津々の眼差し。体験教室ではエコセメントを丹念にこねて、素敵な作品に仕上げていました。下/ガーデニング用のプランターはカラーが豊富。小さなお家のサイズや貝殻をプラスしたタイプも揃っていました。

6 お楽しみイベントや 多摩地区の 郷土芸能の数々に感動



左/地元日の出町のみなさんによる伝統芸能「玉の内獅子舞」「三和囃子」と太鼓。右/踊りの広場では「よさこいそーらん」「阿波踊り」「カントリーダンス」などが披露されました。

メインステージ&踊りの広場では一日中、数々の演目が繰り広げられました。子供たちが熱狂した「特捜戦隊デカレンジャーショー」。「マギー審司さんによる「おいしいマジックショー」よさこいそーらん、カントリーダンス...。地元日の出町のみなさんは「玉の内獅子舞」「和太鼓」などの伝統芸能を披露され、多くの観客が趣のある世界に酔いしれました。ほかに各市町の特産品の物販、大風や工事車両の展示なども、どこも見どころ満載でした。

谷戸沢記念館オープン!! ボランティアのみなさま(環境指導員)のご協力のもと、 今後の自然環境をしっかりと考えていきます。

谷戸沢処分場について総合的に学べる施設「谷戸沢記念館」がオープンしました。展示室には谷戸沢処分場建設の着工～埋立～埋立終了～環境の復元に至るまでの経緯をわかりやすく紹介した歴史パネル、谷戸沢に生息している生物の写真や昆虫の標本、場内がひとめで把握できる1/1000サイズの模型などがディスプレイされています。



管理棟として使われていた建物を改装して誕生。建物の有効活用をはかりました。

参加したみんなの
声・声・声!!

3 フリーマーケットで リサイクルを推進

東久留米市による市民リサイクルをはじめ、多数の出店があったフリーマーケットコーナー。洋服、靴、食器、オモチャなどが、次から次へと飛ぶように売れていました。



のぼりの向こうに、たくさんのお店が軒を連ねています。

4 地元・日の出町も 多数のブースを出展

日の出町からは産業紹介、飲食物の販売など、多くの協力をいただきました。使い捨てではなく、リユースの食器を使うなど、ごみ問題への意識の高さが注目を集めました。



日の出町による「東京の木で家を造る会」のブースにて。

今度はキミも参加しよう!! 夏休み処分場見学会 参加者募集のお知らせ

毎年、多くの方にご参加いただいている「処分場見学会」を、今年も開催いたします。親子でも、ご夫婦やご友人とともに参加してもOK。環境指導員の説明を聞きながら、自分たちが出したごみがどのように処理されるのかを学んでみませんか?

< 募集人員 >
各回とも80名

< 申込み方法 >
住復はがきにて「処分場見学会参加希望」と明記の上、氏名、年齢、住所、電話番号、希望日を記入し、下記あて先までお送りください。

< 日時・行程 >
【第1回】平成16年8月12日(木)
8:30 JR立川駅北口集合 立川市清掃工場 昼食(ひので肝要の里) 二ツ塚処分場 谷戸沢処分場 16:30立川駅解散
集合・解散場所:立川通り曙町2交差点付近
【第2回】平成16年8月23日(月)
8:30 京王線府中駅集合 日野市クリーンセンター 昼食(ひので肝要の里) 二ツ塚処分場 谷戸沢処分場 16:30府中駅解散
集合・解散場所:旧甲州街道大國魂神社前
各回とも、全行程大型バス2台で移動

注1) ~ については、参加希望者全員についてお書きください。
注2) 多摩地域にお住まいでない方は、通勤・通学先もお書きください。

< 参加費 >
1人500円(昼食代)
親子で参加の場合は1,000円になります。
当日お支払いいただけます。

< あて先 >
〒183-0052
東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内
東京都多摩地域廃棄物広域処分組合
「処分場見学会」係

< 参加資格 >
親子参加 多摩地域在住の小学校4・5・6年生と保護者(18歳以上)の2人1組
一般参加 多摩地域在住者または在勤・在学者(中学生以上)の、個人または2人1組

< 通知方法 >
応募者多数の場合は抽選により、参加者を決定します。結果は、返信用はがきにて通知いたします。
不明点は、処分組合までお気軽にお問い合わせください。



八王子市
中山長徳さん
いつもごみを減らそうと意識しています。ただ二ツ塚処分場があと10年で満杯になるかと思う心配。やはり、ひとりひとりのモラルが大切だと思います。



あきる野市
富山裕さん 幸子さん 耀太くん
ここは自然があふれた気持ちのいい場所ですね。キチンと管理していれば、緑が甦ってくるんだと実感できました。



府中市
中村順子さん 将大くん
個人でできることは、しっかりやっています。ペットボトルのリサイクルなど。将来のために、少しでもごみが増えるといいですね。



立川市
木下豊さん 粕谷登志子さん
食品トレーは回収店に持参。プラスチックや缶は洗って分別ごみに。ピンはラベルを剥がし、色別収集しています。立川市はごみに対する意識が高いですから。



町田市
米山隆さん 尚美さん
常にごみの減量を心がけ、リサイクルにも協力しています。このイベント自体は楽しいけれど、ごみ関連に対する意識が高まるような催し方がもう少しあってもいいかも。



武蔵村山市
峰岸美佐子さん 由佳さん
買い物にはマイ・バッグを持参しますし、分別もしっかりやっています。ただ燃えるごみか否かで迷うことも。その点が、もっとわかりやすくなるといいですね。



日の出町
久保英利さん 恵美さん きなりちゃん
うちでは購入段階から捨てる時のことを考えて、捨てやすい木や紙製品、粗大ごみにならないサイズの商品を選んでいきます。



八王子市
小山健二さん 明美さん 陸くん 莉菜ちゃん
ごみ収集の仕事柄、家でもうさとい言われるほどごみは細分化します。分けることで、確実にリサイクルが進み、減量できますから。



エコセメント通信

現在、処分組合で事業を推進しているエコセメントについての最新情報をお届けします。

ボクがお伝えします



エコセメントコンクリートベンチを搬入団体5カ所に設置しました

焼却灰をリサイクルして生まれたエコセメント。処分組合では、それがどのように実用化されているか、さらに、その安全性を住民のみならず、知っていただくために「エコタロー」をかたどったエコセメント製のベンチを作りました。今回、搬入団体のご協力を得て、みなさまの目に止まりやすく、利用がしやすい場所への設置が完了しました。



多摩環境フェスティバルでもエコセメント製ベンチは参加者の注目を集めていました。

ベンチの設置先

「エコタロー」

処分組合	日の出町大字大久野7642管理センター
多摩川衛生組合	稲城市大丸1528
小村大衛生組合	小平市中島町2-1
西多摩衛生組合	羽村市羽4235
武蔵野市クリーンセンター	武蔵野市緑町3-1-5

[ひまわり園から]

毎年大盛況のイベントに向けてすくすくと生育中!

日の出だより



日の出町と日の出町観光協会では「みんなで咲かそう、ひまわりの花」をキャッチフレーズに本宿小学校南側の畑に約1万本の苗を植え、育てています。種まきから、除草まで、すべての管理は一般参加者によるもの。満開を迎える8月上旬には、恒例の「ひまわりまつり」も開催されます。飲食コーナー、地元野菜の販売、遊びのコーナーなど、楽しい催しもいっぱい! なお、ひまわりの生育状況は日の出町観光協会ホームページで『ひまわり日誌』として公開中です。



一面を黄色に染めたひまわり畑は圧巻のひと言。この景色を目指し、今年も手入れを続けています。

ひまわりまつり実施予定

8月7日(土) 本宿小学校南側に

お問い合わせは、日の出町役場経済課商工観光係 TEL.042-597-0511(内線241) 日の出町観光協会ホームページ <http://www.hinode-k.jp>

三多摩は一つなり交流事業

*「三多摩は一つなり交流事業」...最終処分場を受け入れていただいている日の出町の方々や多摩地域25市1町の住民とが、文化・スポーツなどの事業を通じて交流し、相互の理解を深めていくことを目的とした事業。処分組合では、この事業の実施を支援しています。

2004年春の実施イベントの報告

3月27日(土) 「親子そば打ち体験」で日の出町と国立市が交流

日の出町と国立市の親子・合計39名が参加し、そば打ちを体験。その後、二ツ塚処分場の見学会も実施され、有意義な1日を過ごしました。



先生の手際よさにビックリ。この後、みんなもそば打ちに挑戦しました。

5月9日(日) 親子で行くひの新選組まつりと多摩テック

日の出町の親子70名が、日野市にある多摩テックにて、さまざまなアトラクションやパークューを楽しむとともに、万願寺の会場では新選組パレードなどを見学しました。



見事な衣装をした新選組の隊士のパレードに歓声と拍手が沸き起こりました。

2004年夏の実施イベント(予定)

実施日	イベント名	実施主体
7月25日(日)	楽焼体験と花火大会	調布市
8月21日(土)	アニメーション美術館見学と三鷹阿波踊り	三鷹市
8月28日(土)	親子そば打ち体験	日の出町

処分組合の動き

- 3月22日(月) 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
- 3月25日(木) 第22自治会二ツ塚処分場対策委員会
- 3月26日(金) 谷戸沢処分場水質等調査結果公表(平成15年第3四半期分)
- 3月26日(金) 二ツ塚処分場水質等調査結果公表(平成15年第3四半期分)
- 5月12日(水) 二ツ塚処分場敷地内大気中ダイオキシン類調査実施
- 5月15日(土) 多摩環境フェスティバル
谷戸沢処分場開設20周年記念式典 / 谷戸沢記念館オープン
谷戸沢環境指導員委嘱式 / 谷戸沢記念碑除幕式
- 6月10日(木) 第11回処分組合技術委員会
- 6月25日(金) 第15回環境保全調査委員会
- 6月28日(月) 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
- 6月29日(火) 第22自治会二ツ塚処分場対策委員会

現在ISO14001の認証取得を目指しています

処分組合では、家庭などから出される廃棄物を埋立により最終処分しています。この埋立処分を行っている地域、ひいては地球全体の環境への影響を可能な限り少なくするために、さまざまな環境マネジメントシステム(仕組み)を設け、運用しています。

今回、ISO(国際標準化機構)が定めた環境マネジメントシステムの国際的な規格であるISO14001に従うことにより、国際的に認められた、一層効果的な環境マネジメントシステムを構築することとしました。このため、ISO14001に適合するか第三者機関による審査を受け、平成16年内にISO14001の認証取得を目指して鋭意努力しています。

環境クイズ

処分組合ニュース30号を記念して30名様にプレゼント

正解者の中から抽選で30名様に、電池のいらぬ懐中電灯ほか、全5点のエコグッズをセットにてプレゼントします!



多摩地区のごみを、セメントにリサイクルする事業が進められている環境先進の町はどこ?

A ○ ○ ○ 町

応募方法 / 官製はがきまたは電子メールで、下記の発行・問い合わせ先住所又は以下のメールアドレスまでご応募ください。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
記入事項 / クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、処分組合ニュースを読んでのご意見・ご感想を明記してください。
締め切り / 平成16年8月31日(火)必着 応募先メールアドレス / quiz@tokyo-shobunkumiai.com

ホームページをご覧ください

<http://www.tokyo-shobunkumiai.com>

処分組合では、処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページで公表しています。クイズに挑戦しながら「ごみ処理」について知ることができるコーナーも好評です。ぜひアクセスしてみてください。

発行・問い合わせ先

TEL:042-385-5947 FAX:042-384-8449

処分組合ニュースの内容やごみ処理に関するお考えなど、みなさまのご意見を、お手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。
〒183-0052 東京都府中市新町2-7-1 東京自治会館内 東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合「処分組合ニュース係」
[メールアドレス] sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com